

2023 年 11 月 1 日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社 QPS 研究所への  
独立行政法人中小企業基盤整備機構による債務保証制度を活用した  
シンジケーション形式によるローンの組成について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕、以下「当行」）は、株式会社 QPS 研究所（代表取締役：大西 俊輔、以下「QPS 研究所」）に対し、アレンジャーとしてシンジケーション形式によるローン（以下「本ローン」）を組成いたしました。

QPS 研究所は、北部九州の地場を中心とした全国 25 社以上のものづくり企業と協力し、夜間や悪天候時でも地表の観測を行うことのできる小型 SAR（合成開口レーダー）衛星の開発・運用を行っています。同社は小型 SAR 衛星 36 基からなるコンステレーション（衛星群）を構築し、将来的に準リアルタイムデータ提供することを目指しております。同社の事業は、地表の観測による様々なデータ提供を通じて、防災、都市計画、インフラ管理を始め幅広い分野での活用が期待されているものであり、多くの需要が期待されます。

本ローンは、独立行政法人中小企業基盤整備機構の「革新的技術研究成果活用事業円滑化債務保証制度」\*1 を活用しております。加えて、複数の金融機関で組成するシンジケーション形式をとることで、日本の将来における新たな産業の創出を目指すベンチャー企業に対して官民が一丸となって支援いたします。

SMBC グループでは引き続き、スタートアップへの様々な支援を通じ、日本の新たな産業の創出・発展に貢献いたします。

**【本ローン概要】**

組成金額	50 億円
契約締結日	2023 年 10 月 24 日
実行日	2023 年 10 月 31 日
融資期間	5 年
アレンジャー	株式会社三井住友銀行
コ・アレンジャー	株式会社静岡銀行
参加金融機関	株式会社りそな銀行 株式会社紀陽銀行 株式会社福岡銀行

	株式会社佐賀銀行 株式会社山梨中央銀行 株式会社常陽銀行
--	------------------------------------

\*1：経済産業省から革新的技術研究成果活用事業活動計画の認定を受けたディープテック（大規模研究開発型）スタートアップの量産体制整備のための資金等に係る指定金融機関等からの融資に対し、独立行政法人中小企業基盤整備機構が借入元本の50%の債務保証を行う制度です（保証額上限は25億円）。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

成長事業開発部

TEL:03-4333-9850

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。
--------------------------------------